



●映画「0メートルの隔たり」

(Zero Degrees of Separation / Elle Flanders / 89分 / 2005 / カナダ / 英語・ヘブライ語・アラビア語)

「0メートルの隔たり」は、パレスチナ人とイスラエル人の男同士・女同士のカップルを映したドキュメンタリー。イスラエル建国運動に関わった監督の祖父が当時撮影した映像もおりまぜつつ、セクシュアリティそれ自体よりは、イスラエルによる占領下でのカップルの日常を描いている。各個人の置かれる政治的背景が大きく異なっている2組の同性カップルを通して、「個人と個人」「個人と社会」の複雑な距離感と、個人の生き方の選択を、感じさせ考えさせる映画。

●「中東とセクシュアリティ」

サム・シュシさんは、ヨルダンからの留学生で、22歳のゲイ。パレスチナやヨルダンを含む中東地域のレズビアン・ゲイ・バイセクシュアル・トランスジェンダーなどの状況について、またセクシュアリティについて、個人の立場からお話いただきます。中東地域の性的少数者のことは、例えば「イランで同性愛者が死刑にされた」「エジプトで豪華客船でハッチンパーティーをしていたゲイが集団で逮捕された」「同性愛は違法だが、性転換は合法」など、断片的でおおざっぱな情報しか入ってきません。このせっきの機会に、直接お話を聞いてみよう！

●「パレスチナの国際連帯運動とイスラエルのゲイパレードに参加して」

ひびの まこと (<http://barairo.net/>) は、非暴力直接行動を掲げてイスラエルによる占領に反対するNGO「国際連帯運動」に2002年に参加し、イスラエル軍に身柄拘束された。またその当時テルアビブで開催された中東地域唯一のプライドパレードにも参加し、「占領が続く今、カラフルなお祭をすべき時ではない」と訴えて黒ずくめ衣装でパレードに参加するグループ「ブラック・ランドリー」にも出会った。



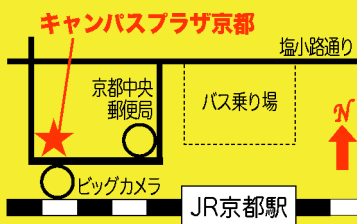
2008年8月9日 (土)

13:30 開場 14:00 開演

キャンパスプラザ京都

第2会議室(京都駅から徒歩)

入場カンパ1500円



関西クィア映画祭とは

「クィア」をキーワードに、性とそれに関わる暮らしや生き方をテーマにした映像作品を集めて上映するお祭りです。2005年7月に2日間の日程で約1200人の参加を得て第1回が開催され、次回が4回目になります。

世界各地の映画祭での受賞歴もある大作から草の根のラディカルなインディペンダント映画まで、同性愛をテーマにしたものはもちろん、トランスジェンダーなど多様な性のあり方をテーマにした作品を、海外の作品だけでなく日本の作品も、幅広く様々な傾向のプログラムを用意しています。

クィア / Queer ってなに？

クィアとは英語で「変態」のこと。レズビアン・ゲイ・バイセクシュアル・トランスジェンダー (LGBT) など、性の領域で「ふつう」ではないと考えられているあり方への蔑称です。差別的なクィアという言葉逆手にとって使うことで、様々な少数派を肯定し、LGBTに限らず「普通ではない」生き方をポジティブに捉え直す意図があります。

トランスジェンダー ってなに？

出生時に振り分けられた性別とは異なる性別で生きようとする人。性同一性障害の人も含む幅広い言葉。

主催・問い合わせ
関西クィア映画祭 実行委員会
info@kansai-qff.org
<http://kansai-qff.org/>
080-3820-2731
 (留守電に伝言をお願いします)

→こちらもお薦め

映画祭の作り方 ~何でも聞いてみよう~

映画祭ってどうやって創るの？スタッフって何をするの？
 数々の疑問に答える映画祭の説明会と交流会を開催します

8月2日 (土) 14時から QWRC (大阪市北区中崎町)

映画「何でも聞いてみよう」の上映・映画祭の作り方の説明、字幕作成講座
 何でも聞ける質疑応答・交流会 参加費500円 (交流会費は別途必要)

第4回関西クィア映画祭は2009年1月下旬 HEP HALLにて開催予定